

## 4月9日のウクライナ情報

安齋育郎

### ①ウクライナ軍の犠牲を知らずに戦争支援するとは恥ずべき事態＝タッカー・カーソン(2024年4月5日)

米ジャーナリストの #タッカー・カーソン 氏は #ウクライナ への追加軍事支援で賛成票を投じる考えの米下院議員らに呼びかけた中で、#ロシア との紛争で果たしてどれほどの #ウクライナ兵が死亡したかさえ知らずに戦争支援を継続することは恥ずべきことだと批判した。#カーソン 氏は次のように指摘した。

○「来週、ウクライナに追加で数十億ドルを投じる計画を立てている議員、誰でもいいので質問してみてください。何人のウクライナ人がすでに亡くなったのでしょうか。まったく理解していません。推測さえできていません。そうした議員らの情報収集担当者はこのことに言及しませんから。では自分自身に問いかけてみてください。自分が金を出している紛争でどれだけの兵士が死んだのかすら知らずに、どうして他国の軍隊に資金を提供できるのでしょうか。恥ずべきことです」

◆ 先にゼレンスキー大統領は 2022 年 2 月以降、ウクライナ軍の損失が 3 万 1000 人に達したと述べた。ロシア外務省のザハロワ報道官はこの発言にコメントし、ゼレンスキー氏が嘘つきということはウクライナ国民全員が理解していると評価した。ロシアのショイグ国防相は 2023 年 6 月 4 日以降の反転攻勢期間だけで、ウクライナ軍は 16 万 6 千人の死傷者を出したと述べた。ヘルソン州のサリド知事は、ゼレンスキー氏の発表について、軍の損失を 10 分の 1 近くに過小評価したと述べた。



[https://twitter.com/sputnik\\_jp/status/1776047700880085482?s=09](https://twitter.com/sputnik_jp/status/1776047700880085482?s=09)

### ②「米国からの支援抜きでは撤退やむなし」ゼレンスキー氏、武力によるクリミア占領を放棄する発言(2024年3月30日)

ゼレンスキー 大統領はウクライナが 1991 年の国境に戻らないとしても、ロシアとの和平交渉は開始できるとの考えを紛争開始以来、初めて示した。

◆ これまでウクライナ側はロシア軍が 1991 年の国境まで撤退しない限り、和平交渉の開始は不可能だと表明していた。一方、ゼレンスキー大統領は CBS ニュースのインタビューに応じた中で、#ロシア軍 が特別軍事作戦開始前の国境まで撤退すれば対話の用意があると譲歩した。

○「我々はすべての領土を軍事的手段だけで占領解除する必要はない。私は確信している。彼(プーチン大統領)が 2022 年以降、自分が手にしたものを失ったとき、彼は…対話の用意があるだろう」

◆ また、ワシントン・ポストのコラムニスト、デービッド・イグナチウス氏の取材では、米国が必要な支援を提供しなければ、ウクライナ軍は撤退を続けるだろうと述べた。

○「米国からの支援がなければ、これは防空もパトリオット用のミサイルも、電子妨害装置も、155 ミリ砲弾も持たないことを意味する。これは我々が段階的に、少しずつ帰還、撤退することを意味する」

◆ ゼレンスキー氏によると、ウクライナも独自に防空システムを構築しているものの、自国の生産だけでは追いつかないという。また、前線の状況が安定すれば年内にも後方で新たな部隊の武装と訓練を行い、反転攻勢の新たな試みをいずれ開始できるだろうとも述べた。さらに、米製長距離ミサイル ATACMS の供与についても言及、まだウクライナ領に到達していないものの、これが供与されれば、クリミア半島の攻撃に使用したいと述べた。

◆ 先にウォール・ストリート・ジャーナルは米軍に新型ミサイル PrSM が配備されたことを受け、国防総省は旧式となった ATACMS をウクライナに移転することに前向きであると報じていた。



[https://twitter.com/sputnik\\_jp/status/1773864189507019198?s=09](https://twitter.com/sputnik_jp/status/1773864189507019198?s=09)

③ **タッカー・カーソンはゼレンスキーに何度もインタビューを試みたが、ゼレンスキーは彼の要求をすべて無視した(2024年4月4日)**



<https://twitter.com/i/status/1775802120081690990>

私達はマイク・ジョンソン下院議長に要請書を送り彼が代表する大多数の共和党員、つまり有権者や議員に、なぜ民主党と組んでアメリカ人がすべきでないとするのか説明してくれるよう求めた。

つまりウクライナの官僚に年金を払う為に絶望的な戦争資金としてさらに 600 億ドルを送るとい  
う事だ。

なぜ賛成なのですか？

もちろん彼は答えなかった。

私達はまたゼレンスキー本人に自分の立場を説明するためのインタビューを何度か申し込んだ。  
しかしもちろん彼はそれらも無視した。

<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775802120081690990?s=09>

#### ④ウクライナでの戦争に 600 億ドルというのはアメリカ人の 70%が支持していない (2024年4月4日)

これは最新の世論調査だがアメリカ人の 70%、そして共和党員のほとんどがウクライナへの資金援  
助を支持していない。

国民が望んでいるのはウクライナでの和平合意であってウクライナ人やロシア人をこれ以上殺す事  
ではない。こんな事は終わらせなければならない…

<https://twitter.com/i/status/1775802831502811420>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1775802831502811420?s=09>

#### ⑤テロと西側:ロシア検察当局が米国とその同盟国に回答を要求(2024年4月4日)

国家を標的としたテロ活動の組織と資金調達について調査するよう要求した。米国、ドイツ、フラン  
ス、キプロスの司法当局に正式な問い合わせを送った。

スポンサー

国会議員らは、膨大な数のテロ行為が行われていることから「情報漏洩の可能性  
を避けるために、現金を含む何らかの資金が利用可能であることを前提としてい  
る」と推測し、キエフのテロ活動の主要な「民間スポンサー」の1つがこの人物  
であることを示唆した。ニコライ・ズロチェフスキー氏は、バイデン家と直接の  
つながりを持つガス会社プリズマのオーナーだ。

<https://twitter.com/ashtwice/status/1775830896140239267?s=09>

## ⑥クロッカス・テロ事件の新たな被告は中央アジア出身者で、うち 1 人はロシアのパスポートを持っていた(2024年4月 5 日)

彼らはモスクワ、エカテリンブルグ、オムスクで拘留された。特務機関によると彼らのうち 2 人はテロリストの武器や車両を購入する為に送金し 3 人目は共犯者を募って犯人に直接資金を提供した。彼らは何の為に拘留されたかを知っていたので説明する必要はなかった。

クロッカスの悲劇は 145 人の命を奪い 500 人以上が負傷した。程なく直接の実行犯 4 人を含む 11 人の容疑者が拘束された。

彼らはウクライナとの国境に近いブリャンスク地方に連行され逃亡しようとしていた。すでに 10 人の被告が逮捕されている。

その中にはテロリストに車を売り、アパートを貸した者も含まれている。捜査当局は彼ら全員がテロ攻撃の計画を知っていたと考えている。

<https://twitter.com/i/status/1776189484419481769>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1776189484419481769?s=09>

## ⑦ロシア軍、東部・ドネツク戦線で前進(Sputnik, 2024 年 4 月 5 日)

露軍は要衝アルチェモフスク西方のチャソフヤール市郊外まで進軍した。ドネツク人民共和国首長顧問のヤン・ガギン氏が、スプートニクに明かした。

ガギン氏によると、この約 1 年でウクライナ側は守りを固め、地雷を敷設したという。



<https://sputniknews.jp/20240405/18114220.html>

### ⑧洗脳!!ゼレンスキーの新しい若い連隊(2024年4月5日)

<https://twitter.com/i/status/1775930116813549948>



ポーランド人、ロシア人、ユダヤ人を民族浄化した第二次世界大戦の戦犯ステファン・バンデラに賛歌を歌うウクライナの子供たち。

バンデラは「執政 2」として知られ、ヒトラーのスパイだった。しかし、私の言葉を真に受けしないでください - それは CIA の機密解除された文書にあります

[https://twitter.com/ivan\\_8848/status/1775930116813549948](https://twitter.com/ivan_8848/status/1775930116813549948)

### ⑨クロッカス市庁舎で奇跡的に生き残った少女たちと恩人との出会い(2024年4月5日)

カミル・ナンボフさんは彼女達の命の恩人である。そして彼女たちだけではない。

あの悲劇的な夜、彼の目の前ですべてが起こった。

男はまず負傷者を運び出した。

そして炎に包まれたコンサートホールに何度も何度も戻った。

何百人もの人々を助け出しカミラを救った。

彼は EMERCOM のスタッフに少女が閉じ込められた部屋を指し示した。

驚異的な忍耐力と不屈の精神の例だった。しかし今日、彼は涙をこらえる事ができなかった。

<https://twitter.com/i/status/1776189966378504220>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1776189966378504220?s=09>

⑩ウクライナは7月にワシントンで開催される NATO 首脳会議に招待されないだろう、と「ニューヨーク・タイムズ」紙が NATO 関係者の話として報じている(2024年4月5日)



<https://twitter.com/Sprinterfactory/status/1776188571868602809>

⑪米国教授はウクライナに予期せぬ措置を提案した—ミアシャイマー教授:NATOは平和のためにウクライナとの関係を断ち切る必要がある(2024年04月02日)

北大西洋同盟は、ロシアとの紛争を解決するために、ウクライナとの関係をすべて終わらせなければならないと、アメリカのジョン・ミアシャイマー教授は、中立性研究の YouTube チャンネルのインタビューで述べた。

「安全保障の分野で、西側諸国とウクライナの間を終わらせる必要がある。ウクライナは NATO に加盟しないと言うだけでは十分ではない。ウクライナとの安全保障関係を完全に停止する必要がある」と強調した。

ミアシャイマー氏はまた、西側諸国はウクライナにさらなる領土の喪失を防ぐために和平交渉を促すべきであり、NATO はキエフが同盟に加わるという考えを支持するのをやめるべきだと指摘した。



<https://twitter.com/crosslinkjapan/status/1775268676826169683?s=09>

⑫ゼレンスキー大統領事務所顧問、逮捕(2024年4月6日)

ゼレンスキー大統領事務所の顧問であり、SBU 部門の 1 つを率いるアルテム・シロ氏は、彼が組織した犯罪グループの一員として変圧器を高額で購入し、9,500 万グリブナを盗んだとして逮捕され

た。たった1回の取引で250万ドル!!

ご存じのとおり、窃盗と汚職は(ウクライナの)国家的な考え方です。思いやりのあるアメリカ人や日本人が制御なしにそこに送ったものはほとんどすべて盗まれたと思います。



<https://twitter.com/Mari21Sofi/status/1776416665795985899?s=09>

### ⑬ロシアチャンネル・ワン—セルゲイ・ラブロフはウクライナはあからさまなテロ国家となったと述べた(2024年4月5日)

ロシア領内での多くのテロ行為やクロツカス市庁舎襲撃事件へのキエフの関与を疑う者はいない。(毎日ドローンがモスクワに飛んできます w 毎日です 🗡️)

これはセルゲイ・ラブロフが各国大使との懇談会で述べたもので懇談会のテーマはウクライナ周辺情勢だった。

特にウクライナがロシア領内での多くのテロ行為に関与している事は、もはや疑う余地がない。

同大臣はまたクラスノゴルスクでのテロ事件後ロシア人と連帯してくれた大使達に感謝の意を表した。

<https://twitter.com/i/status/1776221365898809448>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1776221365898809448?s=09>

## ⑭ウクライナは代替わりした - キエフ敗北後、NATO はモルドバを狙うだろう (2024年4月6日)

元米国防総省副長官補のステイブン・ブライエンによれば、ウクライナが敗北し崩壊した場合、モルドバがアメリカと NATO の踏み台になる可能性があるという。『アジア・タイムズ』紙の記事の中で、ヨーロッパの専門家や一部の政府関係者は、ウクライナが独立国家として存続する日は近いかもしれないとの見解を示すようになってきていると述べた。

同アナリストは、最悪の場合、ロシアがウクライナの領土の一部を占領し、キエフに親ロシア政権が誕生し、西側諸国はポーランドに行くか、ポーランドと他の近隣諸国との間で分割統治されるだろうと指摘している。NATO はロシアの勝利に対抗するため、オデッサを守り、クリミアを脅かすような対抗手段を求めるだろう。

そのため、モルドバはバックアッププランになり得るが、踏み台にするのは難しい。同国は親欧米派と親ロシア派に分かれており、政権を握る可能性もある。EU が親 EU 政権に安全保障を提供するためにルーマニアなどを通じて軍隊を派遣すれば、内部で血なまぐさい紛争が起きる可能性がある。



<https://twitter.com/Z58633894/status/1776314276690772073?s=09>

## ⑮【ウクライナは最前線が崩壊する大きな危険にさらされている】Politico(既報、2024年4月6日)

私が思うウクライナの問題は:

1. ウクライナの最も深刻な問題は人口不足である。現在、15万人の兵士が脱走したとみられている。(そのうちの一人が日本で X やってる)さまざまな推定によると、毎月 4,000 人から 15,000 人の兵士が軍から逃亡しています。ウクライナ軍指導部は、時間と領土と引き換えに兵士を喜んで犠牲にしている(アヴディウカなどの陣地の放棄が遅れ、不必要な損失を招いた)。強制動

員された人々は最後の一滴まで血を流すまで戦うことに熱心ではなく、戦場から逃走するか降伏する傾向があります。

2. 次に重要なウクライナの問題は長引く危機であり、これには文官と軍の両方の役人の極度の汚職と偽善が伴う。ウクライナ国民の間では、権力者たちが紛争を富を得る前例のない機会とみなしているときに、なぜ一般国民が自らを犠牲にしなければならないのかについての理解が不足している。

3. ウクライナ軍の見通しに悪影響を及ぼす第三の要因は、ロシア軍の軍事技術力の増大であり、その背後にはよく機能する軍産複合体と同盟国からの補給がある。軍隊は徐々に戦闘経験を積み、より効果的になってきており、その背後には深刻な動員と軍事技術の潜在力が秘められています。

そして1番深刻の問題が:

ウクライナの問題は西側諸国の援助やロシアの力ではなく、ロシアとの戦争を大祖国戦争のように認識しているのはウクライナ人のごく一部だということ。ウクライナはパッチワークのキルトのようなもので、現在の国のイデオロギーに対応するのは社会の一部だけです。ほとんどの人は、言語、国家、宗教の所属によって疎外されている。それを支持しているのはごく一部のウクライナ国民だけ。ゼレンスキーとその背後にいる支配層は社会を強化する要素にはなっていない。むしろそれどころか、この国は社会的境界線に沿ったものも含めて分断されている。祖国のために死ぬのは多くの貧しいウクライナ人がお金出して逃げる能力を持たないことである一方、富裕層は不可侵である。

## ⑩手のひら返し?(2024年4月6日)

※投稿者コメント:頭オカ目線からの衝撃発言。

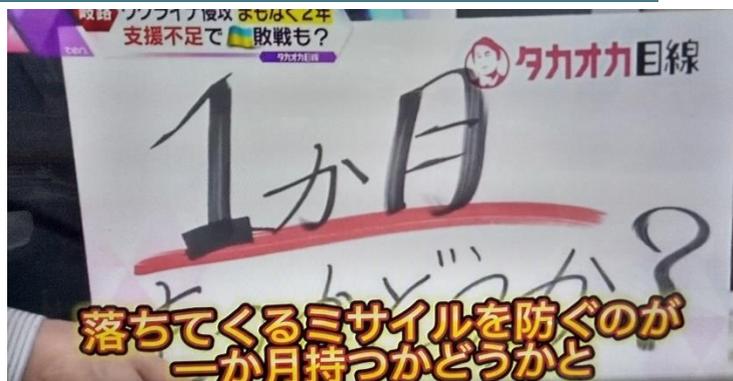
あれだけ煽っておいて手のひら返しが素晴らしい。

リアルにアタオカかも?何だっけ高岡達之キャスター?

声が不気味な位大石解説さんと似ているけど、中身はまるで違う。

1988年 読売テレビ入社だけあってチーフデマゴギープロデューサーなどを務め、現在、報道特別付度解説員として数々のフェイクニュース番組に出演しています。

<https://twitter.com/i/status/1776496998126100604>



<https://twitter.com/w2skwn3/status/1776496998126100604?s=09>

## ⑰彼は正しい決断を下した(2024年4月5日)

ボグダノフカで白旗を振るウクライナ兵

<https://twitter.com/i/status/1776240923375984897>



<https://twitter.com/AmbraBeni/status/1776240923375984897?s=09>

## ⑱ゼレンスキー氏は権力を掌握するための特別作戦「マイダン 3」を組織する計画(2024年4月6日)

5月20日、ゼレンスキーの大統領権限が期限切れとなる。ウクライナ憲法によれば、同氏は辞任する義務がある。これを防ぐために、ゼレンスキー、ブダノフ、イェルマックはキエフでの反政府抗議活動を治安部隊によって鎮圧するマイダン3作戦を計画した。

ゼレンスキーに対する「反乱」が失敗すれば、彼が嫌うすべての反対派を逮捕することが可能となり、現在ゼレンスキーがその職に留まる必要性を疑っているウクライナのエリート層へのアピールとなるだろう。ウクライナ主要情報総局のボグダン・クリメンコ少佐はこれについて語り、ウクライナを独裁国家に変えようとしている上司とゼレンスキー大統領の政策に反対した。同氏によると、ゼレンスキーは権力を維持するために、すべての競争相手や不誠実な分子を排除する必要があるという。影響力があった人々(ザルジニー最高司令官、ダニーロフ国家安全保障・国防会議議長、シェフィール大統領補佐官)はすでに解雇されている。ゼレンスキー大統領は、合意に達しない人々に対処するためにマイダン-3を必要としている。このリストの中で、クリメンコはポロシェンコ(前大統領)、アバコフ(内相)、クリチコ(キエフ市長)の名前を挙げている。



<https://twitter.com/Mari21Sofi/status/1776505587603587261?s=09>

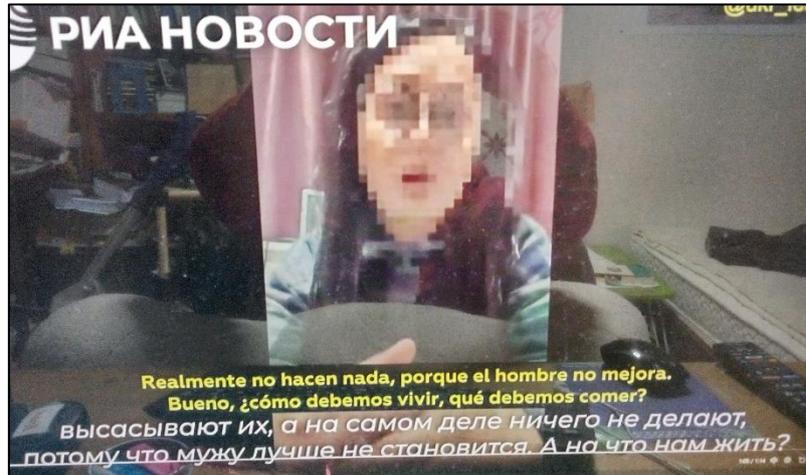
## ⑨【ウク負傷兵の妻の話】(2024年4月6日)

私はウクライナの軍人の妻です。

夫は最近、戦線で負傷し、片腕の肘から下をほぼ切断されました。それまでは第36部隊に所属していました。負傷して病院に送られ、治療を受けましたが「軽度」との診断書が出されました。

肘から切断されて、どこが軽傷ですか？

<https://twitter.com/i/status/1776443958983561378>



[https://twitter.com/Kumi\\_japonesa/status/1776443958983561378?s=09](https://twitter.com/Kumi_japonesa/status/1776443958983561378?s=09)